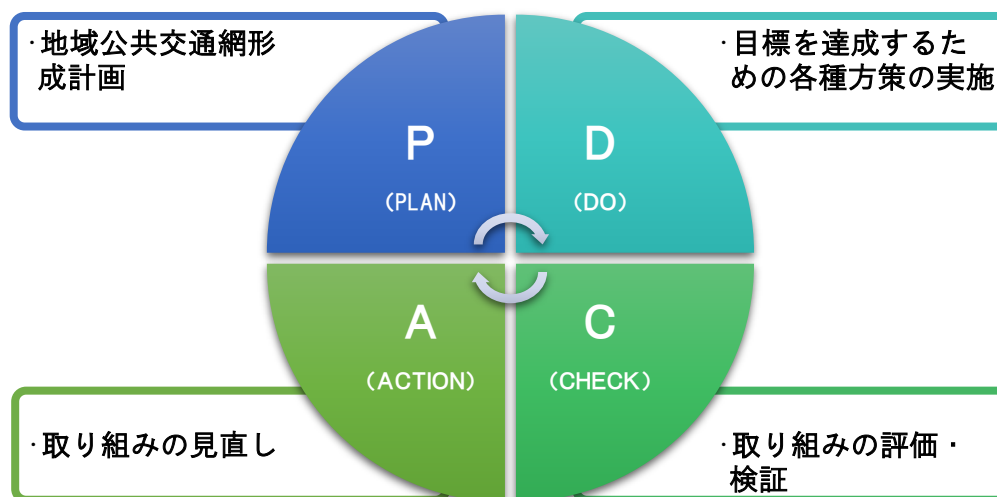


第9章 計画の達成状況の評価に関する事項

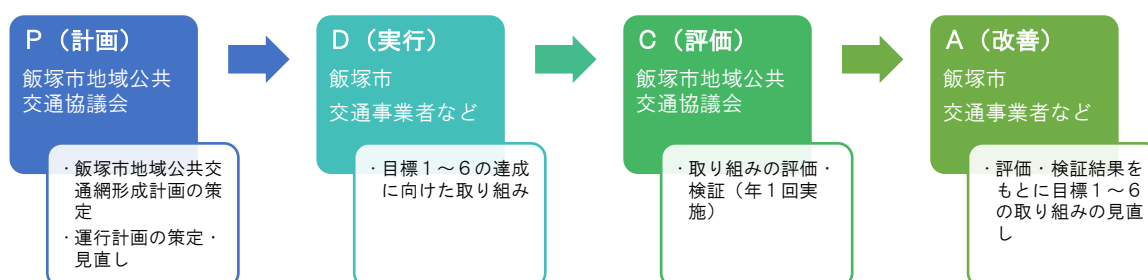
計画（plan）・実行（do）・評価（check）・改善（action）というPDCAサイクルにより効果を検証しながら、方策を実施し、長期的な地域公共交通の基本方針達成を目指します。計画期間中、社会情勢の変化に合わせ、新たな法制度の整備や、新たな技術の開発・導入等も進むことが予想され、適切な時期に検証等を行い、その結果を反映させるなど、必要に応じて適宜見直しを行います。



▲PDCA サイクルのイメージ

▼PDCA サイクルの概要

項目	計画期間のPDCA	1年ごとのPDCA
P (計画)	・ 地域公共交通網形成計画の策定	・ 各路線の運行計画の策定 ・ 利用促進策などの実施計画の策定
D (実行)	・ 計画に掲げる各種施策の実行	・ 地域公共交通の運行 ・ 利用促進策などの展開
C (評価)	・ 各種施策の実行による、市民の移動への効果などの評価	・ 利用状況の評価 ・ 施策実施効果の評価
A (改善)	・ 地域公共交通網形成計画の見直しの検討	・ 運行の見直し ・ 利用促進策の見直し



▲PDCA ごとの実施主体

▼目標達成指標評価のために収集するデータと収集方法

数値指標	収集するデータ	収集方法	実施主体	実施時期
公共交通利用者数	各駅の年間乗降者数及び各バスの年間利用者数	交通事業者による集計	交通事業者 飯塚市	年1回
高校生通学時のバス利用率	高校生アンケートによるバス利用率	高校生アンケート（市による調査）	飯塚市	中間年・最終年
コミュニティ交通利用者数及び1人あたり平均経費	コミュニティ交通の年間利用者数	交通事業者による集計	交通事業者 飯塚市	年1回
交通結節点の設置箇所数	施策の実施状況	交通結節点の機能強化策を評価	飯塚市地域公共交通協議会	中間年・最終年